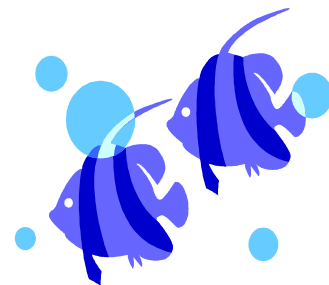


平成29年度 中学生,義務教育学校生の高校体験入学

農業・水産高等学校宿泊体験入学実施要項



鹿児島県教育委員会

平成29年度 中学生，義務教育学校生の高校体験入学 農業・水産高等学校宿泊体験入学実施要項

1 目的

本県の公立中学校，義務教育学校に在籍し，農業・水産業自営及び技術者等を目指す生徒に，農業・水産高等学校を開放し，宿泊体験学習を実施することにより進路に対する目的意識の高揚を図る。

2 対象校，開催期日，受入れ生徒数

対 象 校	開催期日（学科）	受入れ生徒数
県立市来農芸高等学校	7月24日（月）～7月25日（火） （農業経営科，生物工学科，生活科）	100人 （男子50人，女子50人）
県立鹿屋農業高等学校	8月28日（月）～8月29日（火） （農業科，畜産動物学科，生物工学科）	120人 （男子80人，女子40人）
県立鹿児島水産高等学校	8月2日（水）～8月3日（木） （海洋科，情報通信科，食品工学科）	50人 （南薩地区以外の生徒）

※ 各学校のホームページに体験入学の案内があります。

3 応募の条件

- (1) 本県の公立の中学校，義務教育学校に在籍する者
- (2) 農業高校又は水産高校の学習内容等に興味・関心をもっている者

4 学校所在地（連絡先）

県立市来農芸高等学校

〒899-2101 いちき串木野市湊町160

（電 話 0996-36-2341 F A X 0996-36-5035）

県立鹿屋農業高等学校

〒893-0014 鹿屋市寿2丁目17-5

（電 話 0994-42-5191 F A X 0994-42-4900）

県立鹿児島水産高等学校

〒898-0083 枕崎市板敷南町650番地

（電 話 0993-76-2111 F A X 0993-76-2112）

5 学習内容と時間

(1) 県立市来農芸高等学校

7月24日(月)		7月25日(火)	
9:30	受付(双葉寮玄関)	6:30	起 床
10:30	開 講 式	6:40	点呼・朝の集い
10:40	オリエンテーション	6:50	清 掃
11:20	学 校 紹 介	7:10	朝 食
12:00	研 究 発 表		更衣・荷物整理
12:30	昼 食(双葉寮)	8:40	体験学習内容説明
13:40	学 校 案 内	8:50	体 験 学 習 ②
14:40	体験学習内容説明	10:20	
14:50	体 験 学 習 ①	10:30	アンケート・感想文作成
16:20		11:00	閉 講 式
16:30	布 団 配 布	11:30	昼 食(双葉寮)
17:00	清 掃・入 浴	12:30	解 散
18:40	夕 食		
20:00	ビデオ鑑賞		
21:00	自由交歓		
21:40	点呼・夜の集い		
22:00	就 寝		

(学 習 内 容)

1日目 14:50~16:20

〈体験学習①〉

- 1 フラワーアレンジメント
- 2 ビンの中で植物を育てよう
- 3 牛の見方とブラッシング
- 4 情報処理(パソコン操作)
- 5 草花の不思議なふやし方
- 6 フェルトペンケース作り

2日目 8:50~10:20

〈体験学習②〉

- 1 ピ ザ 作 り
- 2 トマトのゆかいな収穫
- 3 ニワトリの飼育管理
- 4 「すっぱい」を科学する
- 5 ト ラ ク タ 運 転
(雨天時はエンジンの分解組立)
- 6 マ ド レ ー ヌ 作 り

宿泊体験学習の様子



ピザ作り



フェルトペンケース作り



ニワトリの飼育管理



食事の準備(双葉寮)

(2) 県立鹿屋農業高等学校

8月28日(月)		8月29日(火)	
10:00	受付(責善寮玄関)	6:10	起床
10:30	開講式(責善寮)	6:30	清掃・朝礼
10:50	オリエンテーション	7:00	朝食
11:10	農場案内	8:30	体験学習内容説明
12:30	昼食(責善寮)	8:40	移動
13:20	移動	9:00	体験学習②
13:30	研究発表	10:30	
14:00	体験学習内容説明	10:40	移動(責善寮)
14:10	移動	11:30	学校・部活動見学
14:20	体験学習①	11:50	アンケート・感想文作成
15:50		12:40	昼食(責善寮)
16:00	布団配	13:00	閉講式
17:00	夕食		解散
19:40	入浴		
21:00	学校・寮紹介		
21:40	点呼		
22:00	就寝		

(学習内容)

1日目 14:20~15:50

〈体験学習①〉

- 1 おいしいお茶の作り方
- 2 田んぼで学ぼう
- 3 鶏・犬の飼育管理
- 4 植物バイオテクノロジー
- 5 花を飾って35億(花の寄せ植え)

2日目 9:00~10:30

〈体験学習②〉

- 1 フルーツを増やして食べよう
- 2 野菜類の収穫・試食体験
- 3 牛の体のしくみと乳しぼり
- 4 トラクタの運転操作
- 5 身近な物を利用した水耕栽培

宿泊体験学習の様子



牛の体のしくみと乳搾り



花の寄せ植え



トラクターの運転操作



夕食のバーベキュー

(3) 県立鹿児島水産高等学校

8月2日(水)		8月3日(木)	
9:00	受付, 案内	7:00	起床, 点呼, 朝礼, 清掃,
9:15	開講式(視聴覚室)		朝食, 日程説明
	学校概要説明	8:20	体験学習③(情報通信科)
	オリエンテーション	10:00	体験学習④(栽培工学コース)
10:00	体験学習①(食品工学科)	12:00	閉講式(視聴覚室)
12:00	昼食(寄宿舍)		昼食(寄宿舍)
13:00	体験学習②(海洋技術コース)	13:00	解散
	〃 ②(機関コース)		
17:30	夕食(バーベキュー)		
	レクリエーション		
20:00	入浴		
21:00	自由時間		
	感想文の下書き等		
22:00	点呼, 就寝		

体験学習内容

- ①食品加工体験
- ②小型実習船の乗船体験(操船)
- ②マリンエンジンシミュレータ体験他
- ③モールス信号通信体験
- ④ダイビング体験, 飼育体験他

※2日間で, すべての学科・コースを体験学習します。

宿泊体験学習の様子

拓青による乗船体験



モールス通信体験



食品加工体験



燃焼実験体験



ダイビング体験

6 応募者の集約

(1) 各中学校，義務教育学校の手続き

ア 宿泊体験入学参加希望者は，参加申込書(別紙様式1)を6月13日(火)までに校長へ提出する。

イ 各中学校長，義務教育学校長は，参加申込書(別紙様式1)及び参加希望者報告書(別紙様式2)を6月19日(月)までに，所管の市町村教育委員会教育長へ提出する。

(2) 各市町村教育委員会の手続き

ア 管下の各中学校長，義務教育学校長から提出された参加申込書(別紙様式1)及び参加希望者報告書(別紙様式2)を6月26日(月)〔期限厳守〕までに当該実施高等学校長へ提出する。

イ 指定地域(甌島，種子島，屋久島，奄美大島，徳之島，沖永良部島，喜界島，与論島の各島)に係る関係市町村教育委員会は，各中学校長，義務教育学校長から提出された参加希望者報告書(別紙様式2)を集約した際，宿泊体験実施校ごとの生徒引率者が2人以上になった場合は，それぞれ旅費支給対象引率教員候補者1人を選定し，別紙様式3により6月26日(月)までに当該(北薩，熊毛，大島)教育事務所長へ報告する。

(3) 北薩教育事務所，熊毛教育事務所及び大島教育事務所の手続き

関係市町村教育委員会教育長から報告された旅費支給対象引率教員候補者の中から指定地域の旅費支給対象引率教員を，各宿泊体験実施校ごとに1人決定し，7月7日(金)までに別紙様式4で県教育庁高校教育課長へ報告すると同時に関係市町村教育委員会教育長へ連絡する。

(4) 当該実施高等学校の手続き

ア 各市町村教育委員会教育長から提出された参加申込書(別紙様式1)及び参加希望者報告書(別紙様式2)を集約後，受入れ生徒を決定し，7月7日(金)までに当該中学校長，義務教育学校長へ受入れの可否を連絡する。

なお，受入れ可能生徒数を超えた場合には，受入れ生徒の調整を行う。

イ 受入れ生徒の旅行日(参加日)ごとの名簿(氏名・中学校等名)を7月11日(火)〔期限厳守〕までに県教育庁高校教育課長へ報告する。

(5) 参加生徒の引率

ア 参加する生徒の引率者の要・不要，勤務日程等については，各市町村教育委員会の判断とする。

イ 指定地域からの生徒引率については、それぞれ1人分の引率旅費を高校教育課から令達するが、宿泊先を体験入学実施高等学校の寮又は寄宿舎とすることから、宿泊料の減額調整を行う。

減額後の宿泊料＝2,000円

内訳：朝食代290円，夕食代650円，宿泊料（シーツ代他）1,060円

ウ 宿泊を要する引率教員は、当該実施高等学校長あて宿泊申込書（別紙様式5）を6月30日（金）〔期限厳守〕までに提出する。

(6) 別紙様式1～6は、コピーしたものを使用してもかまわない。

7 傷害保険等について

(1) 体験入学の参加者は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害給付金制度以外の傷害保険等に加入する。ただし、傷害保険料等は参加者負担とする。

なお、保険の契約手続きは各実施高等学校で行う。

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害給付金制度の適用には、中学校、義務教育学校の教育活動としての管理下にあることが必要で、各中学校長、義務教育学校長からの参加申込書の提出だけでは同災害給付金制度が適用されない場合がある。

については、学校管理下での中学生の体験入学への参加にあっては、次のア～ウの対応をすること。

ア 当該中学校の教員が引率すること。

イ アによる対応が困難な場合、当該中学校、義務教育学校の教員による複数校の巡回などの適切な監督指導のもとで参加すること。

ウ やむを得ずア及びイによる対応が困難な場合、当該中学校、義務教育学校において、高校への往復及び体験入学時における安全指導等について、生徒に対する事前及び事後の指導を行うこと。また、高校での指導については、中学校長、義務教育学校長が関係高等学校長へ委任状（別紙様式6）により依頼すること。

8 経費

(1) 参加生徒の交通費と食費・保険料等（鹿屋農業・市来農芸：1,500円 鹿児島水産：2,000円）は自己負担とし、体験入学当日に当該高等学校に支払う。ただし、宿泊費（寝具代等）は県費負担とする。

なお、決定後の辞退者についても、食費・保険料等を徴収する。

- (2) 指定地域からの引率教員は、体験入学実施高等学校の寮又は寄宿舍に宿泊することとし、必要経費（1泊2日：2,000円）を体験入学当日に当該高等学校に支払う。

9 遠隔地からの参加生徒の宿泊について

遠隔地からの参加生徒及び引率教員は、寮又は寄宿舍への前泊後泊ができる。ただし、経費（食費、宿泊費他）については、本人負担とする。

- (1) 市来農芸高校：前泊後泊いずれも 940円
- (2) 鹿屋農業高校：前泊後泊いずれも 940円
- (3) 鹿児島水産高校：前泊後泊いずれも 940円

10 その他

- (1) 参加生徒が当日持参するもの

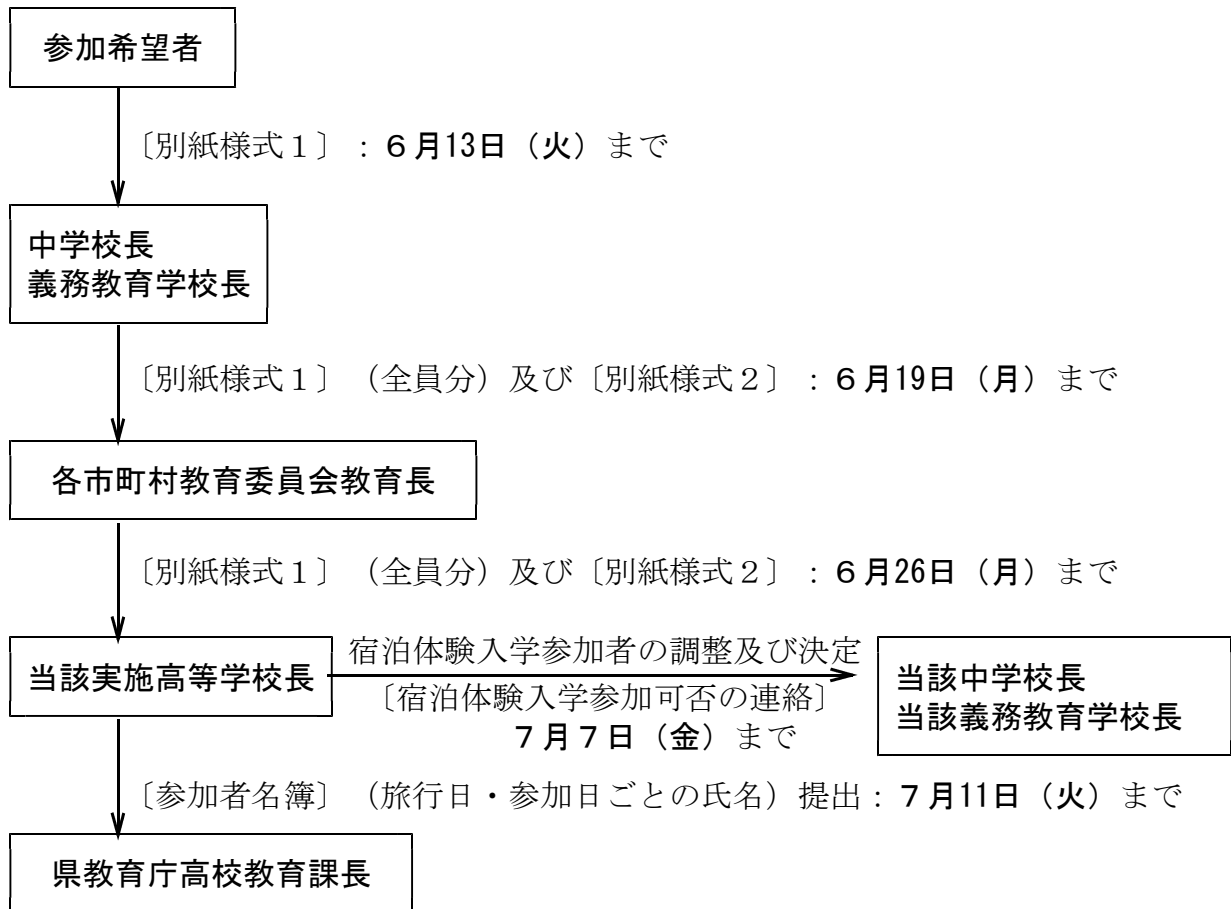
生徒手帳（又はこれに代わる在学証明書等）、ノート、筆記用具、下着、ねまき、ジャージ上下又はトレパン、体育シャツ、運動靴（靴を入れるポリ袋も準備）、体育館シューズ、体育用帽子、洗面用具、健康保険証又はその写し。

なお、鹿児島水産高校の体験入学者は上記の他、水泳パンツ、バスタオルを準備すること。

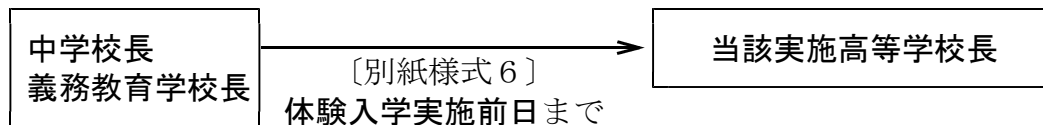
- (2) 保護者の宿泊については斡旋しない。

11 応募の流れ

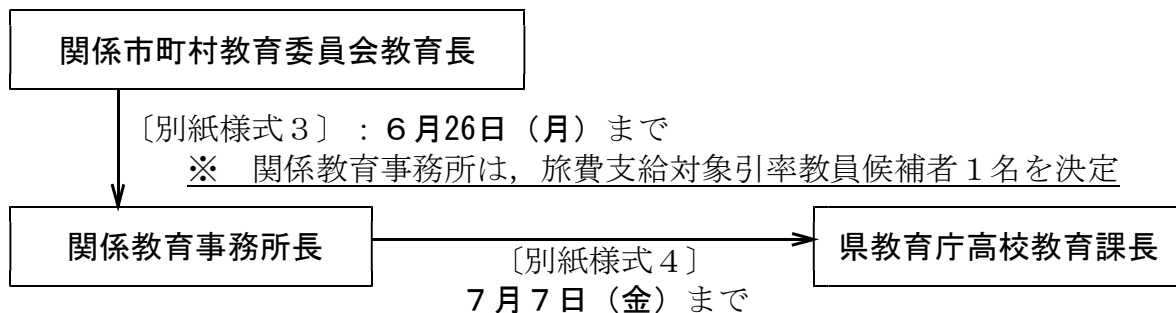
(参加申込)



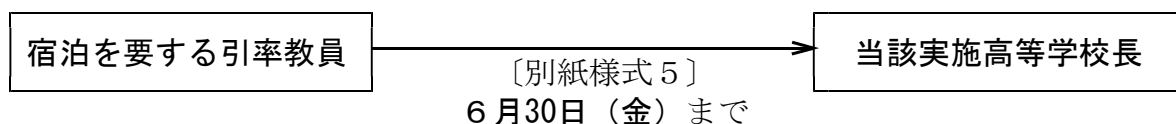
(当該中学校, 義務教育学校教員の引率及び巡回指導がない場合)



(指定地域引率者)



(宿泊希望引率者)



_____ 高等学校長 殿

(市来農芸・鹿屋農業・鹿児島水産) 高等学校宿泊体験学習入学参加申込書

1 参加者

フリガナ 生徒氏名	男・女	生年月日	平成 年 月 日
保護者氏名		電 話	
住 所			
在 籍 校	立 中学校 立 義務教育学校	引率教員氏名	

※本個人情報、本宿泊体験学習以外には使用しません。

2 参加者旅行日程

全日程	() 泊 () 日	前後泊	前泊・後泊	有・無
-----	-------------	-----	-------	-----

遠隔地からの参加者で、前後泊等についての希望があれば当該実施高等学校と宿泊・食事等打ち合わせ後、記入してください。(前後泊有無に○印を)

3 学習内容の選択

(1) 市来農芸高校参加者記入(体験学習①②ともに記入)

〈体験学習①〉() に 1, 2 の希望順位を必ず記入してください。(調整することもあります。)

1 () フラワーアレンジメント	2 () ビンの中で植物を育てよう	3 () 牛の見方とブラッシング
4 () 情報処理(パソコン操作)	5 () 草花の不思議なふやし方	6 () フェルトペンケース作り

〈体験学習②〉() に 1, 2 の希望順位を必ず記入してください。(調整することもあります。)

1 () ピザ作り	2 () トマトのゆかいな収穫	3 () ニワトリの飼育管理
4 () 「すっぱい」を科学する	5 () トラクタ 運 転 <small>(燃料エンジンの分解組立)</small>	6 () マドレーヌ作り

(2) 鹿屋農業高校参加者記入(体験学習①②ともに記入)

〈体験学習①〉() に 1, 2 の希望順位を必ず記入してください。(調整することもあります。)

1 () おいしいお茶の作り方	2 () 田んぼで学ぼう	3 () 鶏・犬の飼育管理
4 () 植物バイオテクノロジー	5 () 花を飾って35億(花の寄せ植え)	

〈体験学習②〉() に 1, 2 の希望順位を必ず記入してください。(調整することもあります。)

1 () フルーツを増やして食べよう	2 () 野菜類の収穫・試食体験	3 () 牛の体のしくみと乳しぼり
4 () トラクタの運転操作	5 () 身近な物を利用した水耕栽培	

(3) 鹿児島水産高校参加者

2 日間で海洋科(海洋技術コース, 機関コース, 栽培工学コース), 情報通信科, 食品工学科の全学科について, 体験学習します。

上記のとおり中学生の高校体験入学の参加を申し込みます。

平成29年 月 日 保護者氏名 _____ (印)

_____ 中学校長

_____ 義務教育学校長 _____ (印)

平成29年 月 日

_____高等学校長 殿

_____中学校

_____義務教育学校

校長 _____ 印

農業・水産高等学校宿泊体験入学参加希望者報告書

参加希望者

	市来農芸高校	鹿屋農業高校	鹿児島水産高校
男子希望者	人	人	人
女子希望者	人	人	人
引率者職・氏名			

平成29年 月 日

_____ 教育事務所長 殿

_____ 教育委員会教育長 印

農業・水産高等学校宿泊体験入学旅費支給対象引率教員候補者報告書

参加希望者

引 率 教 員			実施高等学校
所属中学校，義務教育学校	職	氏 名	

平成29年 月 日

高校教育課長 殿

教育事務所長

農業・水産高等学校宿泊体験入学旅費支給対象引率教員報告書

	引率者所属 中学校，義務教育学校名	引率者職名	引率者氏名	実施高等学校名
1				
2				
3				
4				
5				
6				

平成29年 月 日

_____ 高等学校長 殿

_____ 中学校

_____ 義務教育学校

校長 _____ 印

農業・水産高等学校宿泊体験入学の宿泊を要する引率教員申込書

	宿泊を要する引率教員		寮 及 び 寄 宿 舎 へ の 宿 泊		
	職 名	氏 名	前 泊	体験入学日	後 泊
1					
2					
3					
4					
5					

※ 宿泊を要する引率教員は、学校の寮又は寄宿舍に宿泊することになるので、該当のところに○印を記入すること。

平成29年 月 日

_____ 高等学校長 殿

_____ 中学校
_____ 義務教育学校

校長 _____ 印

農業・水産高等学校宿泊体験入学における指導について（依頼）

このことについて、貴校での宿泊体験入学におきましては、諸事情により本校職員の引率及び巡回指導を実施できませんので、下記の生徒の宿泊体験入学期間中の指導を委任いたします。

記

宿泊体験入学期間		平成29年 月 日 ～ 月 日（泊日）			
No.	参加生徒学年	参加生徒氏名	No.	参加生徒学年	参加生徒氏名
1			11		
2			12		
3			13		
4			14		
5			15		
6			16		
7			17		
8			18		
9			19		
10			20		

※用紙は適宜コピーしてください。

担 当：鹿児島県教育庁高校教育課産業教育係
住 所：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
電話番号：099-286-5294 F A X：099-286-5678
メールアドレス：sangyou@pref.kagoshima.lg.jp